

進路だより



福島県立いわき総合高等学校
進路指導部
令和6年1月15日(月)
第5号発行

一般入試に向けてラストスパート!

1月13日・14日に大学入学共通テストが実施されました。国公立大学を目指す生徒には必須の試験で、私立大学の受験にも利用できます。新聞等に問題が掲載されていますので、1・2年次生もぜひチャレンジしてください。また、今週末には松村看護専門学校の入試があります。最後まで粘り強く取り組んでください。応援しています。

進路が内定した皆さんへ ~これから入試に挑む仲間がいることを、常に意識しよう~

①就職が内定したみなさんへ 普段の生活を大切にしましょう。具体的には、ルール(社会のルール・校則)を守る、遅刻や欠席をせず規則正しい生活を心がける、自分から笑顔で挨拶をする、授業に集中して取り組む、期限内に提出物を出す、考査に向けた学習を計画的に行う、清掃に手を抜かず取り組む、ということです。「当たり前のことができる」ことが、社会人としての第一歩です。

②進学が内定したみなさんへ 合格した学校へ一般入試でも合格できるでしょうか? 学校推薦型選抜や総合型選抜で合格した生徒の多くは、小論文試験や面接で受験をしましたので、一般入試の過去問題等を解いて自分の実力を確認しましょう。実力が足りなければ、学ぶために十分な学力を身につける努力をしましょう。 また、本や新聞を読むなどして知識を増やしましょう。しかし、残念ながら合格後の後期中間考査で成績を下げてしまった人もいます。進学先に遊びに行くのではなく、学びに行くのです。 後期期末考査で結果を出してください。

☆2年次生のﾌﾟﾚ課題研究について

いよいよ2年次生のﾌﾟﾚ課題研究が始まり、3年次の課題研究へと進んでいきます。「テーマの設定」を行う際には、ぜひ進路に結びつくテーマにしましょう。 課題研究はいわき総合高校の強みであり、学校推薦型選抜や総合型選抜での志望理由書や面接、プレゼンテーション等に大いに活用できます。実際に、課題研究を活かして大学に合格している先輩も数多くいます。テーマが決まったら、休みが多い3月を利用して研究を進めることをお勧めします。特に総合型選抜を考えている生徒は、エントリーまでに間に合うよう、計画的に準備をしましょう。

1・2年次生のみなさんへ WELCOME いつでも進路指導室へ!

就職を希望している生徒へ

正しい服装や丁寧な言葉遣いは、普段から意識していないと身につけません。安易に休まない、遅刻しないことも大切です。部活動や委員会活動に熱心に取り組む、資格取得に挑戦する、ボランティア活動に参加するなど、自己アピールできる経験も増やしていきましょう。また、2年次生は就職ガイダンスに必ず参加しましょう。自分に向いている仕事について考えたり、求人票の見方を覚えたりするよい機会になります。半年後には就職活動が始まります。

進学を希望している生徒へ

まず、学びたい分野について、具体的な学校名をリストアップしましょう。次に、その学校ではどのように学べるのか(カリキュラムや研究室等)やどのような就職先があるのか等について、パンフレットを取り寄せたり、オープンキャンパスに参加したりして研究を進めましょう。四年制大学希望者は、「大学入学共通テスト」を視野に入れた学習も必要になります。必ず模試を受けて、現在の自分の力を確認し、学習計画を立てて、目標に向けて取り組んでいきましょう。

また、進学にかかるお金について保護者の方とよく話し合しましょう。高校在学中にかかるお金(受験料・入学金・前期授業料等)には、大学進学後の奨学金は利用できませんので、注意が必要です。

~卒業生からのメッセージ~

昨年の6月頃、6年前の卒業生から連絡をいただきました。様々な経験と努力を積み重ね、4月より慶應義塾大学 環境情報学部合格し、新たに学生生活を送る傍ら受験生の指導に携わっているとの話を伺いました。進路決定に悩む後輩に向けた話をしたいという熱意を持っており、夏休みに一度来校された際に、現在に至るまでのいきさつについて話してくださいました。中学校時代の通知表、実力テストの結果、高校時代の通知表を見せてくださり、「自分はどちらかと言えば楽な方向に逃げていたのかも知れない」と当時の自分を振り返っていました。高校卒業後から現在に至るまでに感じてきたことをメッセージとしていただきました。以下紹介します。

〈 いわき総合高校の後輩のみなさんへ 〉

いわき総合高校のみなさんこんにちは。僕は現在慶應義塾大学に通いながら学習塾を運営しています。みなさんと同じ学生という立場ではありますが、将来の不安などたくさんある時期だと思いますので、少しでもお力になればと思いこのメッセージを書いています。慶應大学に通っていると聞くと、この人は頭がいいんだとか、自分とは違うんだとか思われそうなので、ちょっと僕の高校時代の話をしたいと思います。

僕は高校時代サッカー部に所属していました。僕はサッカーがすごく好きで部活動のことしか考えていなかったため、盛りなしで1度も勉強したことがありませんでした。そのため、定期テストではいつも赤点ギリギリだったり、実際に何度か赤点を取ったりしていました。そんな高校生活を送っていて、いざ進路を決める時期になった時、僕は何になりたいかなど一切決まっておらず、給料がいいからという理由で地元のいわき明星大学(現 医療創生大学)の薬学部に進学することに決めました。(評定が低かったため、指定校推薦はもらえず公募推薦で行きました。)ここからは大学生活の話になりますが、薬学部に入る人ってみんな優秀なんですよ。僕は勉強嫌いで十分に関連教科の勉強をしていなかったため、学校の授業について行くのに大変苦労しました。毎日毎日やりたくもないのに勉強づけで、自分は何のために生きているのか、こんなに必死に勉強して本当に薬剤師の国家資格に受かるのか、など様々な不安に日々襲われていました。

そんな生活を送っていたある日、ふと携帯でYouTubeを見ていたら、「3ヶ月で慶應大学に合格する方法」という動画を見つけました。僕は勉強ができなすぎて、現状の自分の学力と慶應大学合格に必要な学力との距離が掴めていなかったため、その動画をきっかけに慶應大学を目指すことにしました。それがみなさんよりも3、4つ年上の20歳の時です。そこからは、仕事と受験勉強を並行して行い、やっと今年慶應大学に入ることができました。

これまでの話をした理由は決して不幸自慢をしたいとか、こんなに努力してすごいだろうと言いたいわけではありません。今どんな状態だったとしても、夢や目標を持って努力すれば、必ず道は開けるということをお伝えしたかったです。今夢や目標がある人は、それをどうしたら達成できるか本気で考えて日々それに向かって行動してください。その過程でぶつかる大きな壁があると思いますが、それを乗り越えるために努力した日々は、いつか必ずあなたの財産になります。必ず叶うと思います。頑張ってください応援しています。今夢や目標がなくてただ漠然と生きている人は、勉強してください。みなさんが思っているよりも慶應や早稲田などの難関大学に合格することは難しいことじゃありません。勉強には正しいやり方、通るべき道筋があるんです。勉強をすれば、語彙力が増えて、見える景色が変わります。出会う人が変わり、自分の可能性が広がります。自分に自信がつき、何事にも挑戦できるようになります。

今の学力は一切関係ありません。やり方次第でいくらでも成績は上げられます。努力した経験は人生を変えるきっかけになります。お力になれることであれば、先輩として僕が手助けします。いつかみなさんに会えることを楽しみにしています。長い文章でしたが、読んでくれてありがとうございます。

まだまだ語り尽くせない思いはあるかと察します。「とにかく高校生時代の中でできることは勉強だと思う」と話されている姿に、当時の自分を見ていたのかも知れませんが。進路選択に、受験対策に向き合う高校生のために英語の指導をされながら、総合生のみなさんにエールを送り続けていきたいとおっしゃっていました。学習塾「フォートレス湘南」代表として、勉強方法や英語学習への取り組みを中心としたYouTube動画も発信されています。何かの折に視聴してみれば、と思います。進路指導部としても卒業後多方面に亘り活躍される先輩方の様子を今後もお伝えできればと考えております。